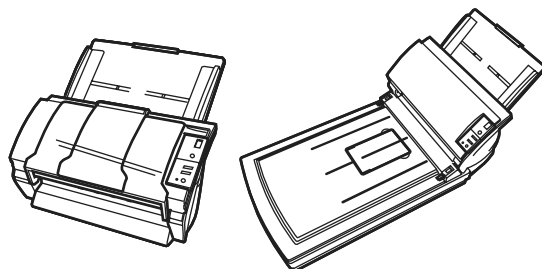




リコーカラーイメージスキャナー IS250D/IS255D

セットアップガイド



-
- 1 お使いになるまえに
 - 2 スキャナーを設置します
 - 3 付録

■ はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

■ 複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1) 複製、印刷することが禁止されているもの

(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)

- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙

(関係法律)

- 紙幣類似証券取締法
- 通貨及証券模造取締法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法
- (刑法 第148条 第162条)

2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

(関係法律)

- 刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3) 著作権法で保護されているもの

著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

目次

本書をお読みにするまえに	iii
安全上のご注意	v
1 お使いになるまえに	1
1.1 本体と付属品を確認します	1
1.2 各部の名称と働き	1
1.3 操作パネルについて	2
2 スキャナーを設置します	4
2.1 スキャナーを設置します	4
2.2 スキャナーとパソコンを接続します	6
2.3 ソフトウェアをインストールします	7
2.4 電子操作ガイドを閲覧します	10
3 付録	AP-1
付録 1 こんなときには	AP-1
付録 2 日常のお手入れ	AP-4
付録 3 消耗品を交換します	AP-5

電波障害自主規制について

本装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本装置は、家庭環境で使用することを目的としておりますが、本装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されますと、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

電源高調波抑制について

本製品は JIS C 61000-3-2 適合品です。JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性—第 3-2 部：限度値—高調波電流発生限度値（1 相当りの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

国際エネルギースタープログラムについて

リコーは、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムとは、地球温暖化など、環境問題に対応するため、エネルギー消費効率の高いオフィス用機器の開発、導入を目的とした国際的な省エネルギー制度です。

このプログラムへの参加事業者は、製品が同プログラムの省エネルギー基準を満たしている場合に、エネルギースターロゴマークを製品に表示することができます。

本製品は、同プログラムに掲げる低電力モードなどを搭載し、省エネルギーを実現しています。

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施す

ことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対してもリコーは一切その責任を負いません。

事業系の使用済み製品の引き取りとリサイクルについてのお願い

本製品の所有権が事業主の場合には、使用後に廃却される製品は産業廃棄物扱いとなり、廃棄する際にはマニフェスト伝票（廃棄物管理表）の発行が必要となります。

水銀使用について

本製品のランプには水銀が使用されています。危険防止のために下記の事項を厳守してください。

- 口に入れないでください。
本製品の水銀が体内に入ると危険です。
- 気体や粉末、液体にしないでください。
本製品を焼いたり、砕いたり、化学的処理をした液体を吸引、誤飲すると危険です。
- 廃棄する場合は、関係国内法及び貴社廃棄物処理規定に従ってください。
本製品を廃棄する場合は、一般産業廃棄物や家庭用廃棄物とは別にしてください。

使用上のご注意

本製品として提供される使用説明書、スキャナー本体、およびその添付ソフトウェアは、お客様の責任において使用していただきます。本製品のご使用によって発生する損害やデータの損失については、リコーでは一切責任を負いかねます。

また、本製品の障害の保証範囲は、いかなる場合も本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。あらかじめご了承ください。

本製品にて提供される添付ソフトウェアについては、本製品に組み込んで使用する以外の使用方法、および改変や分解について一切許可していません。

本製品の海外への持ち出しについて

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内専用ですので、日本国内でご使用ください。海外における使用に関しては、リコーは一切その責任を負いません。

メンテナンスについて

本製品の修理はお客様自身でおこなわず、サービス実施店にご連絡ください。

原稿づまりを防止するため読み取る原稿と同質・同サイズの紙を用いた事前の搬送試験をお勧めします。あるいはフラットベッドスキャナーによる読み取りを行ってください。

免責事項

読み取り画像の原稿再現性について

本製品によって原稿を読み取ってつくられる読み取り画像データがお客様の必要とする精度・品質を満たしていること、たとえば寸法精度、情報量、忠実度、色調等における原稿イメージの再現性をご確認ください。

また、読み取った原稿を破棄する際は、必ず、読み取り画像データを点検し、欠落のないことを確認した上でお客様の責任においておこなってください。

以下のような場合、読み取り画像データの一部が欠けたり、損失する場合がありますので、使用説明書に従って、次の点にご注意ください。

- 1) 原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）をご確認ください。
- 2) スキャナー内部の清掃をこまめにおこなってください。
- 3) 消耗品は定期的にお取り替えください。

●原稿の状態によっては、読み取った画像にかすれ、ゆがみ、汚れ、欠けなどが発生して、読み取り画像データの一部あるいは全部が欠落する場合があります。

●スキャナー内部が汚れた状態で読み取りをおこなうと、読み取った画像にかすれ、ゆがみ、汚れ、欠けなどが発生して、読み取り画像データの一部あるいは全部が欠落する場合があります。

●読み取り設定（解像度、色数、読み取り面、自動傾き補正、自動白紙除去など）が不適切な場合は、以下のような不具合が発生することがあります。

- 解像度不足で文字が不鮮明となる
- カラー原稿の読み取り画像が白黒となる
- 両面原稿の片面しか読み取れない
- 画像の一部が欠けたり、サイズが縮小される
- 白紙ページが削除されない、または必要ページまで削除される

●原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）あるいは消耗品の状態により複数枚の原稿を同時に送り（重送）、読み取りデータにページ抜けが発生する場合があります。

●原稿の紙質が指定外の場合、あるいは指定内の紙質であっても原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）やスキャナー内の紙送り機構・消耗品の状態により原稿づまりが発生することがあります。この場合原稿データの一部あるいは全部が欠落する場合があります。（原稿づまりにより原稿を損傷することがあります。）

■ 本書をお読みになるまえに

安全にお使いいただくために

本書には、お買い上げいただいた製品を安全に正しく使用するための重要な事柄が記載されています。本製品をお使いになる前に、本書を熟読してください。特に、本書に記載されている『安全上のご注意』は、必ずお読みいただき、内容をよく理解されたうえで本製品をお使いいただくようにお願いします。

また、本書は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるように、大切に保管してください。

本書で使用している警告表示について

本書では、製品を安全に、かつ正しくお使いいただき、お客様や他の人々に加えられるおそれのある危害や存在を未然に防止するために、次のような表示をしています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみが想定される内容を示しています。

本書で使用している記号について

本書では、警告表示とは別に、説明中に以下の記号を使用しています。



特に注意が必要な事項が書かれています。必ずお読みください。



操作に関するワンポイントアドバイスが書かれています。



三角で示した記号は、警告、注意を促す事項であることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容を示す絵が描かれています。



丸に斜線で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。



黒塗りの丸に白抜きで示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。

警告ラベルについて

本製品には以下のような警告ラベルが貼付けられています。



このラベルの貼り付けてある ADF 内部のガラスはスキャナー使用時には高温になります。火傷をするおそれがありますので十分注意してください。



警告ラベルは絶対にはがさないでください。



本書に記載されている画面について

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

表示された画面が、本書に記載されている画面と異なる場合は、対象ソフトウェアの取扱説明書を参考にして、実際の画面に従って操作してください。

なお、本書に記載している画面は、TWAIN ドライバーを使用したものです。



■ 安全上のご注意



電源ケーブルを傷つけない



電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因になることがあります。重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりして電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。また、電源ケーブルや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込み口がゆるい場合は、使用しないでください。

指定された電源ケーブルや接続ケーブル以外を使用しない



指定された電源ケーブルや接続ケーブル以外は使用しないでください。感電や故障の原因となることがあります。本製品に添付された電源ケーブルを他の製品に使用しないでください。感電や火災の原因となることがあります。

表示された電源電圧以外の電圧で使用しない。たこ足配線しない



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となる場合があります。また、たこ足配線をしないでください。

濡れた手で電源ケーブルを触らない



濡れた手で電源プラグを抜き差ししますと、感電の原因となる場合があります。



機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。



必ず付属の AC アダプターをご利用ください。付属以外の AC アダプターでは、火災・感電・故障の原因になります。

異臭がしたら使用しない



万一、機器から発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに機器本体の電源ボタンを押して電源を切り、その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が消えるのを確認して、サービス実施店にご連絡ください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。

機器を破損したら電源を切る



機器を落としたり、カバーなどを破損した場合は、機器本体の電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、サービス実施店にご連絡ください。

内部に水や異物を入れない



開口部（通気口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。コーヒーなどの液体やクリップなどの金属片が装置内部に入らないように気をつけてください。本体に水をかけたり、濡らしたりしないでください。



異物（水、金属片、液体など）が機器の内部に入った場合は、ただちに機器本体の電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、サービス実施店にご連絡ください。特にお子様のいるご家庭では注意してください。



機械の近くに、ベンジン、アルコール、シンナー、化粧品、接着剤、塗料などの揮発性の引火しやすいものを置かないでください。

また、機械の近くや機械内部に向けて、引火しやすいもの、可燃性・爆発性のガスや液体などを使用しないでください。火災や爆発の原因になります。

むやみに内部を開かない



本製品を分解したり、改造したりしないでください。内部に高電圧部分があります。

本製品は日本国内専用です



本製品は日本国内専用です。海外などで使用すると、火災や感電の原因になる場合があります。

注意

本機を不安定なところに置かない



スキャナーのどの部分も机から突き出さないように置いてください。



本機を不安定な場所に置かないでください。振動の少ない、本機が傾かないような平らな場所に置いてください。

電源プラグのほこりは、よく拭き取る



電源プラグの金属部、および金属部の取り付け面にホコリが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。火災や感電の原因となることがあります。

電源プラグを確実に差し込む



電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。



電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

通気口をふさがない



通気口をふさぎますと、本機の内部が高温になるため、火災や故障の原因となることがあります。通気口をふさがないでください。

本機の上に重いものを載せない、上に乗らない



本機の上に重いものを置いたり、本機の上で作業したりしないでください。けがの原因となることがあります。

寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させた場合は、すぐに使用しない



寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させると、機器が結露する場合があります。そのまま使用すると、原稿読み取り不良となる場合があります。暖かい部屋に1～2時間放置して、内部が乾いてから、使用してください。

本機を移動するときは、電源プラグをコンセントから抜く



ケーブルを接続したまま本機を移動させますと、ケーブルが傷つき、火災や感電、けがの原因となることがあります。本機を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続ケーブルなども外してください。作業は足元に十分注意しておこなってください。

静電気を避ける



強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。また、静電気を避けてください。静電気を発生させますと、誤動作の原因になります。床材や設置する机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。

エアスプレーを使用しない



清掃などの目的でエアスプレーを使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、埃などがスキャナー内部に侵入し、故障や装置異常の原因となる場合があります。

歯車やローラーなどに衣服やネクタイ、髪を巻き込まれないようにする



歯車やローラーなどの可動部に衣服の袖やネクタイ、髪を巻き込まれないようにしてください。けがの原因となることがあります。

長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く



長時間機器を使用しないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

直射日光の当たる場所に置かない



直射日光の当たる所や暖房機の近くには置かないでください。スキャナー内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。また、通気性、換気性の良い場所で使用してください。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない



油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所に設置しますと、火災や感電の原因となることがあります。

輸送レバーをロックしてから、本機を運ぶ (IS255D の場合)



本機を運ぶ際には、本機の故障を防ぐために、輸送レバーをロック状態にしてください。

1 お使いになるまえに

1.1 本体と付属品を確認します

スキャナーを開梱したら、同梱品がすべて揃っているかどうかを右記の同梱品リストで確認してください。

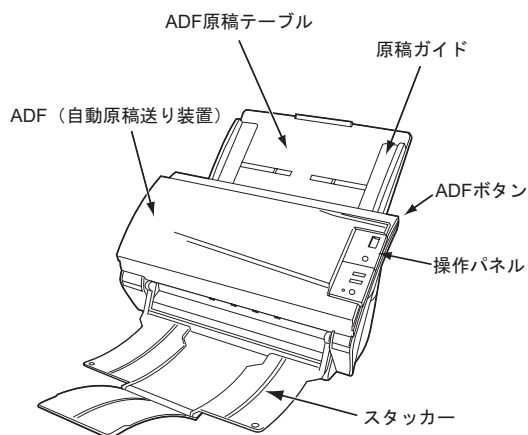
万一、足りないものや不良品がありましたら、販売代理店またはサービス実施店にご連絡ください。なお、本体と付属品はていねいに取り扱ってください。

1.2 各部の名称と働き

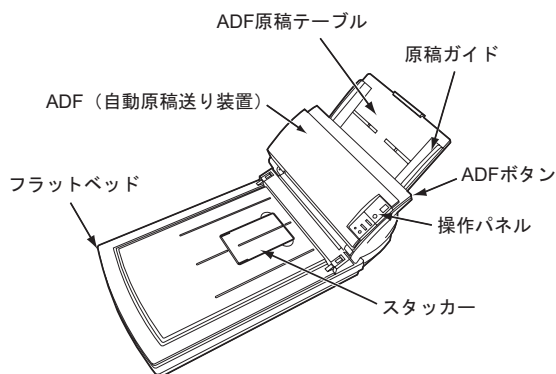
スキャナーの各部の名称について説明します。

■ 前面

[IS250D の場合]



[IS255D の場合]

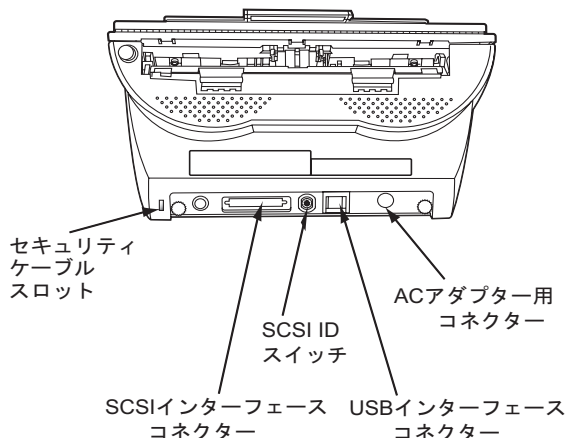


■ 同梱品リスト

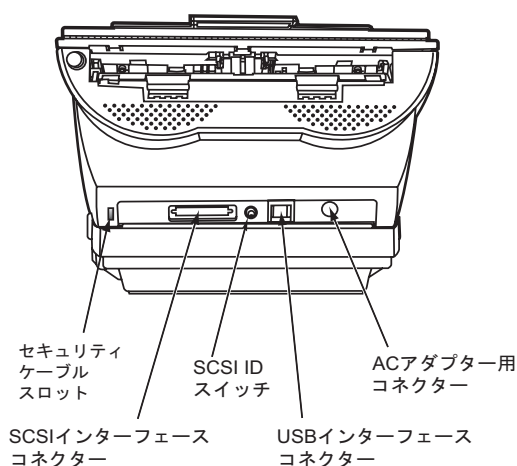
- スキャナー本体
- ADF 原稿テーブル
- ACアダプター
- 電源ケーブル
- CD-ROM : ドライバー & ユーティリティ
- セットアップガイド (本書)
- カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド (CD-ROM に収録)
- サービス拠点一覧
- マイバンク & QA登録票
- お客様登録はがき・(仮) 保証書
- コールセンターシール
- 保守契約書
- IntelliScan パッケージ一式
- 個人情報の取り扱いに関して

■ 背面

[IS250D の場合]

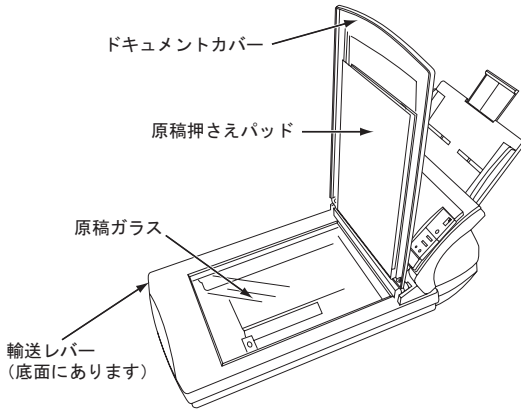


[IS255D の場合]



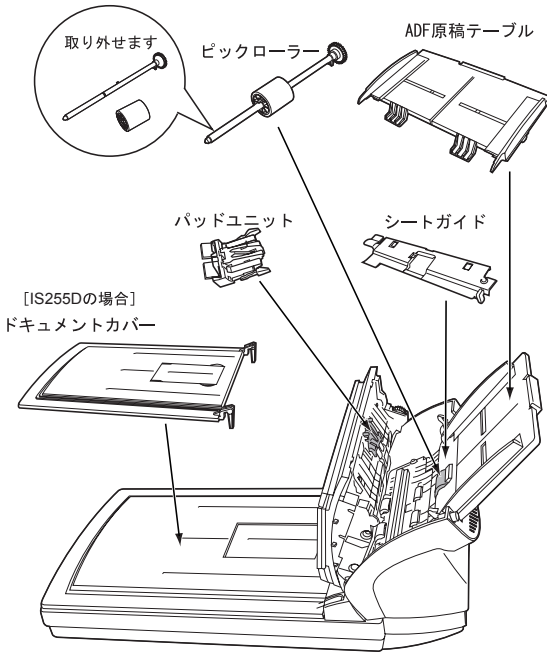
■ 内部

[IS255D の場合]



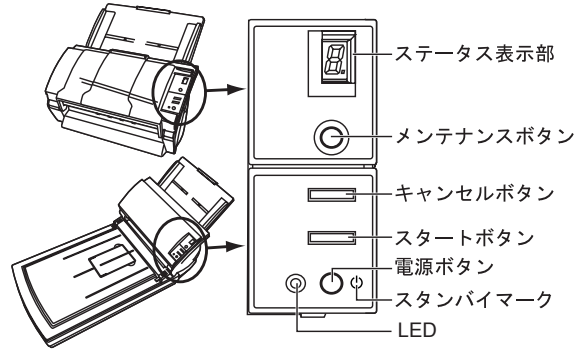
■ 取り外し可能部品

取り外し可能な部品は以下のものです。



1.3 操作パネルについて

操作パネルは、スキャナーの右側にあります。このパネルは、ステータス表示部、ボタン、LED から構成されています。



名称		機能
ステータス表示部		本機の状態を表示します。詳細は、本節の " ■ ステータス表示部の表示内容について " を参照してください。
ボタン	メンテナンスボタン	メンテナンス時にサービスマンが使用します。通常操作では使用しません。
	キャンセルボタン	TWAIN ドライバーで「スキャナーの [スタート] キーで開始」を有効にしたときに、読み取りを中断します。詳細は TWAIN ドライバーのヘルプを参照してください。
	スタートボタン	TWAIN ドライバーで「スキャナーの [スタート] キーで開始」を有効にしたときに、読み取りを開始します。詳細は TWAIN ドライバーのヘルプを参照してください。
	電源ボタン	電源の投入、切断をおこないます。
スタンバイマーク	-	待機状態を表すマークです。
LED	-	スキャナーの電源が投入されているときに点灯します。

■ ステータス表示部の表示内容について

表示	説明
8	電源投入直後に点灯します。
P	電源の投入後、初期化処理実行中であることを意味します。
0	電源の投入後、初期化処理実行中で、かつ初期化処理が終了間近であることを意味します。
1	電源の投入後、初期化処理を実行し、正常に処理が終了したことを意味します。また、この状態を「レディ状態」と言います。
U	スキャナーで原稿を読み取り中に、解除可能なエラーが発生したことを意味します。 "U"と"エラー番号(1、2)"を交互に表示します。 なお、エラー表示中にスタートボタンかキャンセルボタンを押すと、レディ状態("1")に戻ります。
E	スキャナーがイニシャル処理中、または原稿の読み取り中に、装置異常(アラーム)が発生したことを意味します。 "E"と"アラーム番号(0～9、A、c、d、F)"を交互に表示します。 なお、アラーム表示中にスタートボタンかキャンセルボタンを押すと、レディ状態("1")に戻ります。 このアラームが発生した場合は、電源を再投入してください。電源を再投入した後も引き続きアラームが発生するときは、サービス実施店にご連絡ください。

2 スキャナーを設置します

2.1 スキャナーを設置します

■ 設置環境



警告

機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。



注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



● 設置場所

水平でがたつきがなく、振動のない場所を選んで設置してください。

● 設置環境

温度が 5 ~ 35 °C、湿度が 20 ~ 80% の範囲におさまる場所に設置してください。



- 故障の原因になりますので、次のような場所に置かないでください。
 - 直射日光の当たるところ
 - エアコンや暖房機などの温風・ふく射熱が直接当たるところ
 - ラジオ・テレビなど、他のエレクトロニクス機器に近いところ
 - 高温、高湿、低温、低湿になるところ
 - 加湿器の近く
- 寒い所から暖かい所に移動すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。



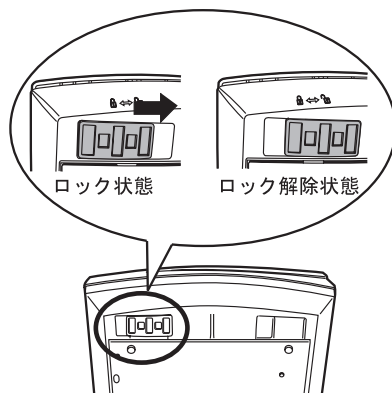
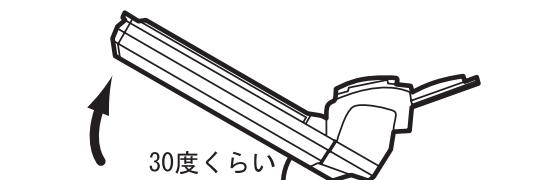
1. スキャナーを設置場所に置きます。

スキャナーの外形寸法、および設置するために必要なスペースについては、「カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第 8 章 スキャナーの仕様」を参照してください。IS250D の場合、3. に進んでください。

2. 輸送レバーを解除します。

IS255D の場合、スキャナーが輸送中に壊れないように、スキャナー内部の部品を輸送レバーで固定しています。

スキャナーを上に向けて (30 度くらい)、底面にある輸送レバーをスライドさせて解除してください。

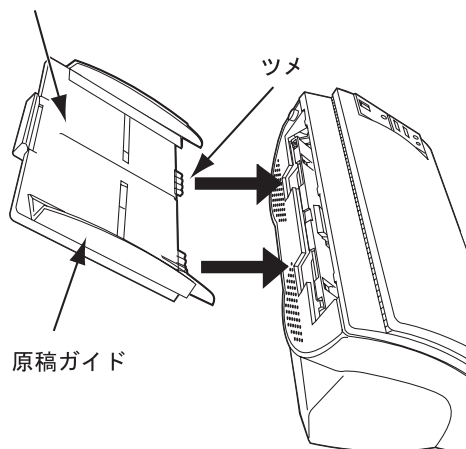


3. ADF 原稿テーブルを取り付けます。

ADF 原稿テーブルを、スキャナー背面にある穴に ADF 原稿テーブルのツメが入るように差し込みます。

原稿ガイドのある面が上になるように取り付けます。

ADF 原稿テーブル



4. ACアダプターを取り付けます。

警告



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

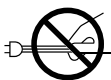


必ず付属の AC アダプターをご利用ください。付属以外の AC アダプターでは、火災・感電・故障の原因になります。



同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

注意



電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



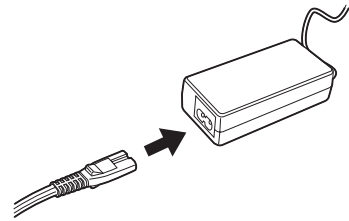
電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



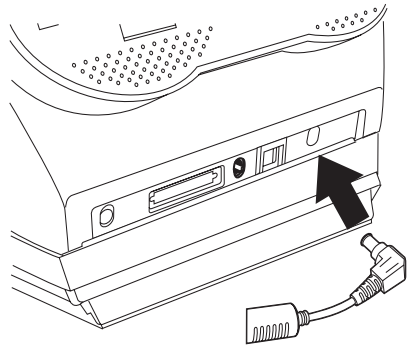
AC アダプターは、必ず添付のものをお使いください。



- 1) ACアダプターと電源ケーブルを接続します。



- 2) ACアダプターのコネクターを、スキャナー本体のACアダプター用コネクターに接続します。



- 3) 電源ケーブルを電源コンセントに接続します。



電源コンセントに接続する時、スキャナーの操作パネルのステータス表示部およびLEDが一瞬点灯しますが、初期判断によるものであり、故障ではありません。

2.2 スキャナーとパソコンを接続します

Windows 95、および Windows NT 4.0 をお使いの場合、SCSI インターフェースケーブルを接続してください。

Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、または Windows Server 2003 をお使いの場合、USB インターフェースケーブル、または SCSI インターフェースケーブルのいずれかを接続してください。



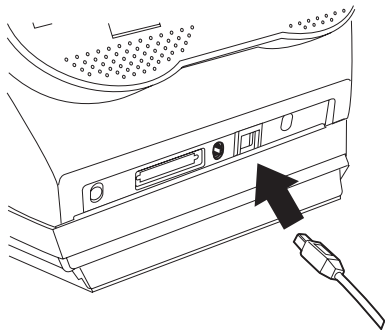
本機では、Ultra SCSI および USB 2.0/1.1 の 2 つのインターフェースが装備されています。SCSI/USB インターフェースは 2 つ同時に使用することはできません。どちらか一方のみ接続してください。なお、Windows 95、および Windows NT 4.0 は USB インターフェースを使うことができません。



■ USB インターフェースケーブルの接続

オプション品の USB 2.0 プリンターケーブル（リコー品種コード：509600）を購入していただく必要があります。

1. USB インターフェースケーブルを USB インターフェースコネクタに接続し、固定します。



2. もう一方の端をパソコンに接続します。



USB 2.0 で接続する場合、USB ポートが USB 2.0 に対応している必要があります。また、USB 1.1 で接続すると、読み取り速度が遅くなる場合があります。



■ SCSI インターフェースケーブルの接続

SCSI インターフェースでお使いの場合、オプション品のリコー 1.5m SCSI-3 ケーブルタイプ HP1（リコー品種コード：307843）やリコー 60cm SCSI ケーブルタイプ A（リコー品種コード：307651）、および SCSI カードは、リコーが推奨する市販のものを別途購入していただく必要があります。

- SCSI インターフェースケーブル
スキャナー側は、50 ピンハーフピッチタイプのもので、PC 側はご使用の SCSI カードのコネクター形状に合わせたもの
- SCSI カード
以下のホームページの製品情報に記載してある推奨 SCSI カード

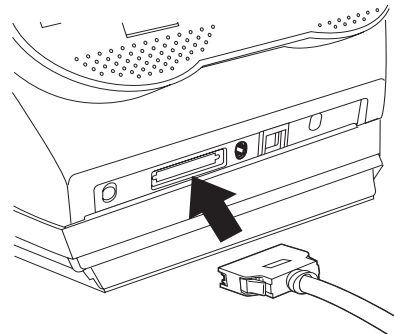
<http://www.rioh.co.jp>



SCSI インターフェースケーブルを接続する場合、必ず SCSI インターフェースケーブルを接続してから、スキャナーとパソコンの電源を投入してください。



1. SCSI ケーブルを SCSI インターフェースコネクタに接続し、固定します。



2. もう一方の端をパソコンに接続します。



- 本スキャナーをパソコンに接続する際は SCSI コネクタのピンを傷めないよう注意してください。
- SCSI ID は工場出荷時に No.5 に設定されています。なお、本機の SCSI ID は変更しないでください。



2.3 ソフトウェアをインストールします

スキャナーから原稿を読み取るためには、スキャナードライバと読み取りをおこなうためのユーティリティを両方ともインストールする必要があります。

スキャナードライバとユーティリティは以下のものになります。

- スキャナードライバ：
RICOH TWAIN ドライバ V4
- ユーティリティ：
Ridoc Desk Navigator Lt

ドライバとユーティリティのインストール方法については以降で説明します。

RICOH TWAIN ドライバ V4

本機を TWAIN スキャナーとして利用するためには、使用する PC に TWAIN ドライバをインストールする必要があります。

また、TWAIN ドライバと同じ CD-ROM から、TWAIN 対応アプリケーションである「Ridoc Desk Navigator Lt」をインストールできます。



スキャナーの電源を OFF にしたまま、インストールを開始します。

■ TWAIN ドライバの動作環境

本機を TWAIN スキャナーとして利用する PC は、以下の条件を満たしてください。

(「推奨」はカラー 1677 万色を読み取るための環境です。)

- コンピューター本体
PC/AT 互換機
- CPU
Pentium 200MHz 以上 (Pentium II 350MHz 以上推奨)
- メインメモリー
64M バイト以上 (128M バイト以上推奨)
- ハードディスク空き容量
200M バイト以上 (1G バイト以上推奨)
- ディスプレイ
800 × 600 ドット 256 色以上 (カラー 1677 万色以上推奨)

- 対象 OS
Windows 95 (OSR2 以降) /98/98 SE/Me/2000 (Service Pack 4 以降) /XP、
Windows NT 4.0 (Service Pack 5 以降)、
Windows Server 2003

■ TWAIN ドライバのインストール手順



Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 でインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

1. スキャナーの電源は OFF のまま、パソコンを起動します。



ドライバーをインストールする前にスキャナーの電源を ON にしてパソコンを起動すると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されてしまいます。その場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

2. 「スキャナードライバ & ユーティリティー」CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
「スキャナードライバ & ユーティリティー」のメインメニュー画面が表示されます。



- CD-ROM は、Windows が起動している状態でセットします。CD-ROM をセットしたまま Windows を起動したときは、起動後に CD-ROM をセットしなおしてください。
- インストーラーが自動的に起動しない場合、以下の手順でメインメニュー画面を表示してください。
 - 1) [スタート] ボタンから [ファイル名を指定して実行] を開きます。
 - 2) [名前] に「D:¥Setup.exe」(CD-ROM ドライブが D: の場合) と入力し、[OK] ボタンをクリックします。

3. [TWAIN ドライバー] ボタンをクリックします。

TWAIN ドライバーのインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールをしてください。

4. インストールの完了を確認してから、スキャナーの電源を ON にします。

5. パソコンを再起動します。

お使いの OS が Windows 95、Windows NT4.0 の場合は、以上でインストール終了です。手順 6 はありません。

Windows 95、Windows NT4.0 以外の OS の場合は、プラグ & プレイでスキャナーが見つかり、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動します。

6. 「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択して、画面の指示にしたがって、「新しいハードウェアの検出ウィザード」を [完了] まで行います。



- インストール中に Windows のシステム CD-ROM をセットするように指示するダイアログが表示されることがあります。画面の指示に従って Windows のシステム CD-ROM を挿入して操作を続けてください。
- 「ログテストに合格していません」という内容のダイアログが表示されることがありますが、[続行] をクリックしてください。

● ヘルプおよび TWAIN V4 読み取りモード情報インポート / エクスポートツール

TWAIN ドライバーのインストール終了後、[スタート] メニューの [プログラム] に [RICOHTWAIN for IS250D] メニューが作成され、ここからヘルプを表示できます。また、「Readme.txt」には、TWAIN ドライバーを使ううえでの注意事項などが書かれていますので、使用する前に必ずお読みください。

「モード情報インポート_エクスポートツール」は、TWAIN ドライバー V4 内で登録した読み取りモードを PC 上のファイルとして保存したり、保存したファイルを読み込むためのツールです。設定した読み取りモードのバックアップや、同じ読み取りモードを他の PC で利用したいときなどにご使用ください。保存（エクスポート）・読み込み（インポート）は、登録した読み取りモードごとに指定できます。詳しい使い方は、「ImportExportTool.txt」をお読みください。

● 接続方法を変えたときは

SCSI 接続から USB 接続に変更したり、その逆など、最初にインストールした接続方法とは別の接続方法に変更するときは、ケーブル接続後、手順 4 から実行してください。その際、「スキャナードライバー & ユーティリティー」CD-ROM は不要です。

Ridoc Desk Navigator Lt

Ridoc Desk Navigator Lt は、画像データやその他のイメージファイル、アプリケーションソフトで作成した文書ファイルなど、多様なデータを 1 つの文書として管理・印刷することができるソフトウェアです。また、TWAIN にも対応していますので、本機の TWAIN ドライバーを使って読み取りを行う場合にも利用できます。

■ Ridoc Desk Navigator Lt の動作環境

Ridoc Desk Navigator Lt をインストールするクライアント PC は、以下の条件を満たしてください。

- コンピューター本体
PC/AT 互換機
- CPU
Pentium 133MHz 以上（Pentium II 266MHz 以上を推奨）
- メインメモリー
64M バイト以上（128M バイト以上を推奨）
- ハードディスク空き容量
インストール用に 400M バイト以上
- ディスプレイ
800 × 600 ドット以上、64,000 色以上推奨
- 対象 OS
Windows 98 SE/Me/2000（Service Pack 1 以降）/XP、Windows Server 2003

■ Ridoc Desk Navigator Lt のインストール手順



Windows 2000/XP、Windows Server 2003 でインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。



1. 「スキャナードライバー & ユーティリティー」 CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。

⇒「スキャナードライバー & ユーティリティー」のメインメニュー画面が表示されます。



- CD-ROM は、Windows が起動している状態でセットします。CD-ROM をセットしたまま Windows を起動したときは、起動後に CD-ROM をセットしなおしてください。
- インストーラーが自動的に起動しない場合以下の手順を実行してください。
 - 1) [スタート] ボタンから [ファイル名を指定して実行] を開きます。
 - 2) [名前] に「D:¥Setup.exe」(CD-ROM ドライブが D: の場合) と入力し、[OK] ボタンをクリックします。



2. [Ridoc Desk Navigator Lt] ボタンをクリックします。

⇒ Ridoc Desk Navigator Lt のセットアップ画面が表示されます。

3. [Ridoc Desk Navigator Lt] ダイアログが表示されたら [Ridoc Desk Navigator Lt] ボタンをクリックします。

⇒ 確認の画面が表示されます。

4. [はい] ボタンをクリックします。

Ridoc Desk Navigator Lt のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールをしてください。

■ アンインストール

添付ソフトウェアのアンインストール方法を以下に説明します。



Windows XP の画面を例に説明しています。お使いの OS によって、表示される画面および操作が若干異なります。



1. パソコンを起動します。



Windows NT 4.0、Windows 2000 または Windows XP をお使いの場合は、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。



2. 動作しているアプリケーションをすべて終了させます。
3. [スタート] メニューから、[コントロールパネル] - [プログラムの追加と削除] を選択します。

⇒「プログラムの追加と削除」の画面が表示され、インストールされているアプリケーションの一覧が表示されます。

4. 削除するアプリケーションを選択します。

- TWAIN ドライバーを削除する場合「RICOH TWAIN Driver Ver.4 for IS250D/IS255D」を選択してください。
- Ridoc Desk Navigator Lt を削除する場合「RICOH Ridoc Desk Navigator Lt」または「RICOH Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi」を選択してください。

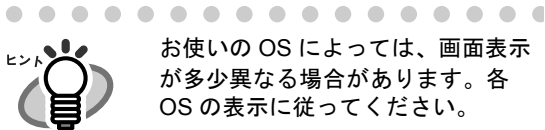


フルインストールで RICOH Ridoc Desk Navigator Lt をインストールした場合は、「RICOH Ridoc Desk Navigator Lt」と「RICOH Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi」の両方をアンインストールしてください。



5. [変更と削除] または [削除] ボタンをクリックします。
6. アンインストールの確認画面が表示される場合は、[OK] または [はい] ボタンをクリックします。

⇒ アンインストールが実行されます。



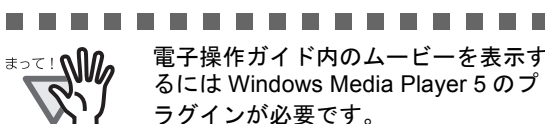
お使いの OS によっては、画面表示が多少異なる場合があります。各 OS の表示に従ってください。

例：Windows 2000 の場合

- 「プログラムの追加と削除」 → 「アプリケーションの追加と削除」
- [変更と削除] ボタン → [追加と削除] ボタン

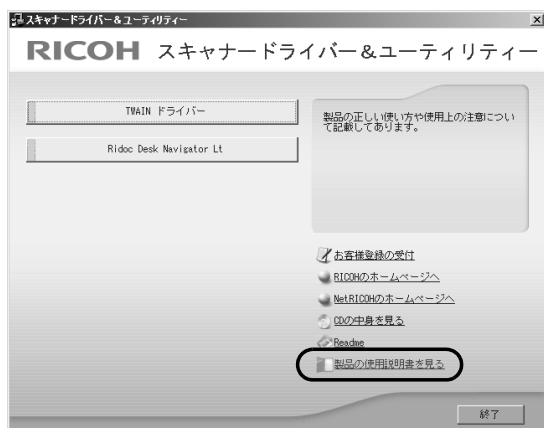
2.4 電子操作ガイドを閲覧します

電子操作ガイドは、付属の CD-ROM から以下の手順で開き、閲覧することができます。



電子操作ガイド内のムービーを表示するには Windows Media Player 5 のプラグインが必要です。

1. 「スキャナードライバー & ユーティリティー」 CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。
⇒ 「スキャナードライバー & ユーティリティー」のメインメニュー画面が表示されます。
2. [製品の使用説明書を見る] ボタンをクリックします。



⇒ ブラウザが起動し、電子操作ガイドが表示されます。

3 付録

付録1 こんなときには

修理を依頼される前に、次の項目を点検してください。
項目を点検しても直らない場合は、サービス実施店にご連絡ください。

■ 操作ができないとき

症状	点検項目	対処法
電源が入らない。	電源ボタンを押しましたか？	電源ボタンを押してください。
	ACアダプターおよびACケーブルが正しく接続されていますか？	ACアダプターおよびACケーブルを正しく接続してください。 ACアダプターおよびACケーブルを一度抜いて、再び挿入してください。この方法を試しても電源が入らない場合は、サービス実施店にご連絡ください。
	Windowsは正常に起動していますか？	Windowsの起動が終了するまで待ってから、再度電源ボタンを押してください。
読み取りが開始されない。	原稿はADF原稿テーブルに正しくセットされていますか？	原稿をADF原稿テーブルに正しくセットしてください。
	ADFは完全に閉まっていますか？	ADFを完全に閉めてください。
	USBケーブルあるいはSCSIケーブルは正しく接続されていますか？	ケーブルを正しく接続してください。 (USBハブをお使いの場合は、ハブの電源をチェックしてください)
	SCSI IDは正しく設定されていますか？ (SCSIインターフェースをお使いの場合)	スキャナー背面のSCSI IDスイッチでSCSI IDを正しく設定してください。
	ステータス表示部にエラーまたはアラームが表示されていますか？	ステータス表示部にエラーまたはアラームが表示されている場合は、"カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第6章 こんなときには"を参考にして解除してください。
	スキャナーの電源を切ってから再び入れてもアラームが表示されたままですか？	スキャナーの電源を入れ直ししても症状が改善されないときは、サービス実施店にご連絡ください。
読み取った画像に縦線が出る。	ガラス部が汚れていますか？	"カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第4章 日常のお手入れ"を参考に、ガラス部を清掃してください。
画像の出力結果がずれる、またはゆがむ。	原稿は正しくセットされていますか？	原稿を正しくセットしてください。
読み取り結果がよくない。	ガラス部が汚れていますか？	汚れている箇所を清掃してください。
重送が頻繁に起こる。	カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第7章に記載されている「原稿の紙質」および「重送検知条件」は満たしていますか？	カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第7章に記載されている「原稿の紙質」および「重送検知条件」を満たしている原稿を使用してください。

症 状	点検項目	対処法
重送が頻繁に起こる。	原稿は ADF 原稿テーブルに正しくセットされていますか？	読み取りの前に原稿の束をさばいて、きちんと端をそろえてから ADF 原稿テーブルにセットしてください。 詳しくは、"スキャナーを設置します" (4 ページ) を参照してください。
	原稿の束の厚さが 5 mm を超えていますか？	原稿用紙の枚数を 5 mm まで減らしてください。
	パッドユニットが汚れていますか？	パッドユニットを清掃してください。詳しくは、"カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 4.3 ADF を清掃する" を参照してください。
	パッドユニットが磨耗していますか？	パッドユニットを交換してください。詳しくは、"カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 5.2 パッドユニットを交換する" を参照してください。
原稿が送り込まれない。 (ピックアップが頻繁に発生する、もしくは原稿が途中で止まる。)	カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第 7 章に記載されている「原稿の紙質」および「重送検知条件」は満たしていますか？	カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第 7 章に記載されている「原稿の紙質」および「重送検知条件」を満たしている原稿を使用してください。
	ピックアップローラーが汚れていますか？	ピックアップローラーを清掃してください。詳しくは、"カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 4.3 ADF を清掃する" を参照してください。
	ピックアップローラーが磨耗していますか？	ピックアップローラーユニットを交換してください。詳しくは、"カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 5.3 ピックローラーを交換する" を参照してください。
	搬送路に異物が入り込んでいませんか？	搬送路から異物を取り除いてください。
読み取った画像の先端に影がある。	フィードローラーが汚れていますか？	フィードローラーを清掃してください。詳しくは、"カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 4.3 ADF を清掃する" を参照してください。
	読み取り位置を調整してください。	[スキャナーコントロールダイアログ] の [初期設定] から [読み取り位置] タブを選択し、読み取り位置を調整してください。

■ エラー

操作パネルのステータス表示部に「U」と数字が交互に表示されます。

表示	エラーの内容
U0	輸送ロックエラー (IS255D の場合)
U1	原稿づまりが発生しました。
U2	重送が発生しました。
U4	読み取り中に ADF カバーが開かれました。

以下に、各エラーの解除方法を示します。

- "U0" のエラーが発生した場合
輸送レバーを解除してください。
輸送レバーの解除方法については、"2.1 スキャナーを設置します" を参照してください。
- "U1" のエラーが発生した場合
つまった原稿を取り除いてください。
原稿の取り除き方法については、スキャナードライバー&ユーティリティ CD-ROM に入っている "カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第6章 こんなときには" を参照してください。
- "U2" のエラーが発生した場合
つまった原稿を取り除いてください。
原稿の取り除き方法については、スキャナードライバー&ユーティリティ CD-ROM に入っている "カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第6章 こんなときには" を参照してください。
続けて、読み取る原稿が ADF での読み取りに適しているかを確認してください。
詳細は、"カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第7章 ADF にセットする原稿について" を参照してください。
- "U4" のエラーが発生した場合
ADF カバーを閉じてください。
詳細についてはスキャナードライバー&ユーティリティ CD-ROM に入っている "カラーイメージスキャナー IS250D/IS255D 電子操作ガイド 第6章 こんなときには" を参照してください。

■ 装置異常

操作パネルとステータス表示部に「E」と数字が交互に表示されます。

表示	アラームの内容
E0	フラットベッド部の走行系に異常が発生しました。
E1	光学系 (フラットベッド) に異常が発生しました。
E2	光学系 (表) に異常が発生しました。
E3	光学系 (裏) に異常が発生しました。
E4	モーターヒューズが切断了しました。
E6	操作パネルに異常が発生しました。
E7	装置内蔵メモリ (EEPROM) に異常が発生しました。
E8	SCSI インターフェースヒューズが切断了しました。
E9	画像メモリにエラーが発生しました。
Ec	メモリにエラーが発生しました。
Ed	SCSI インターフェース部のコントローラーにエラーが発生しました。
EF	裏あて切り替え機構に異常が発生しました。

装置異常が発生した場合は、スキャナーの電源を切ってから再び入れてください。
この方法を試しても症状が改善されないときはサービス実施店にご連絡ください。

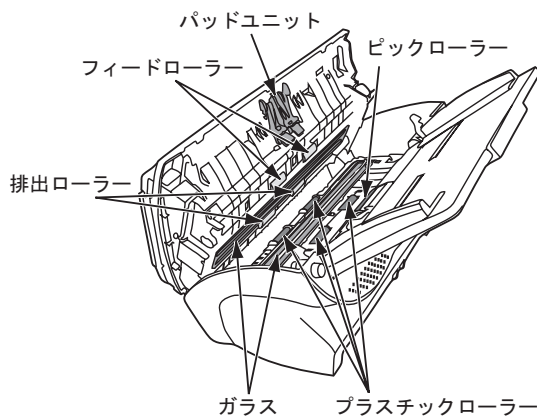
付録2 日常のお手入れ

■ 清掃箇所と頻度

⚠ 注意



スキャナー使用時は ADF 内部のガラスは高温になります。内部の清掃をおこなうときは、電源を切断し、AC アダプターをコンセントから抜いて 15 分以上待って温度が下がってからおこなってください。フィードローラーと排出ローラーの清掃をするときは、電源を投入した状態でおこないません。



■ 清掃方法

ぬらして固く絞った布で拭いてください。汚れが取れない場合には、イソプロピルアルコールをつけた布で拭いてください。

清掃箇所	清掃頻度 (目安)
パッドユニット	1,000 枚読み取りごとに清掃してください。
ピックローラー	
フィードローラー	
プラスチックローラー	
排出ローラー	
ガラス	



以下のような原稿を使用している場合は、頻繁に清掃する必要があります。

- コート紙のように表面が滑らかな原稿
- ほぼ全面に印刷されている原稿
- ノーカーボン紙のように化学物質で加工してある原稿
- カルシウムを多く含む原稿
- 鉛筆書きの原稿を多数読み取る場合



付録3 消耗品を交換します



スキャナー使用時は ADF 内部のガラスは高温になります。消耗品の交換は、電源を切断し、AC アダプターをコンセントから抜いて 15 分以上待って温度が下がってからおこなってください。



■ 消耗品の番号と交換周期

以下に、消耗品の型名と交換周期の目安を示します。

品名	品種コード	交換周期 (目安)
定期交換部品 パッドユニット タイプ 220/225	307645	5 万枚 または 1 年ごと
定期交換部品 ピックアップ ユニット タイプ 220/225	307646	10 万枚 または 1 年ごと

交換周期は、A4 原稿 (64 g/m²) の上質紙、または中質紙を使用した場合の目安であり、使用する原稿、お客様の使用頻度、および清掃の頻度によって異なります。



当社指定の消耗品以外は使用しないでください。

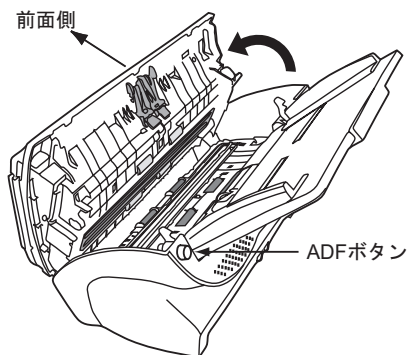


交換時期になると TWAIN ドライバー起動時に以下の警告のメッセージが表示されます。
「ADF のパッドの交換時期です。」
「ADF のピックアップローラーの交換時期です。」
「ADF のパッド及びピックアップローラーの交換時期です。」
このメッセージを消せば読み取りはできるようになりますが、パッドユニット交換またはピックアップローラー交換のカウンターをクリアするまで、ドライバ起動時に毎回表示されず。パッドユニット交換またはピックアップローラー交換のカウンターをクリアする手順については、P. AP-5「**■**パッドユニットの交換」、P. AP-6「**■**ピックアップローラーの交換」を参照してください。

■ パッドユニットの交換

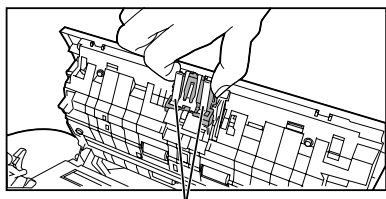
1. パッドユニットを交換します。

- 1) ADF 原稿テーブルに原稿がある場合は、原稿を取り除きます。
- 2) ADF ボタンを押しながら ADF カバーを前面側に倒して、ADF を開きます。



ADF カバーが閉まり、指などを挟むおそれがあります。

- 3) パッドユニットを取り外します。パッドユニットの両端のつまみを押し、上にずらしながら手前に引きます。そのとき、ピックバネを引っ掛けないように注意してください。



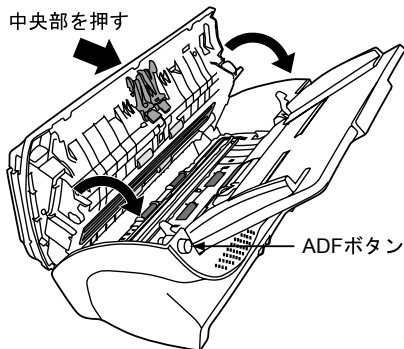
ピックバネ

- 4) 新しいパッドユニットを取り付けます。パッドユニットの両端を持ち、元の位置に取り付けます。そのとき、ピックバネを引っ掛けないように注意してください。



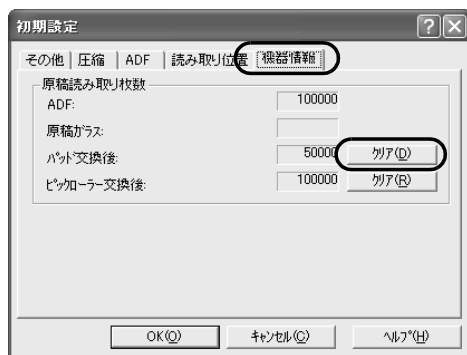
パッドユニットが完全に取り付けられていることを確認してください。完全に取り付けられていないと、原稿つまりなどの給紙エラーを起こすおそれがあります。

- 5) ADF カバーの中央を押して元の位置に戻し、ADF ボタンをロックします。



2. パッドカウンターをリセットします。

- 1) スキャナーの電源を投入し、スキャナーとパソコンが接続されていることを確認します。
- 2) パソコンを起動します。Ridoc Desk Navigator Lt など TWAIN 対応アプリケーションからスキャナーコントロールダイアログを起動します。
- 3) [初期設定] から [機器情報] タブを表示させます。[パッド交換後] の右の [クリア] ボタンをクリックします。



⇒確認ダイアログが表示されます。

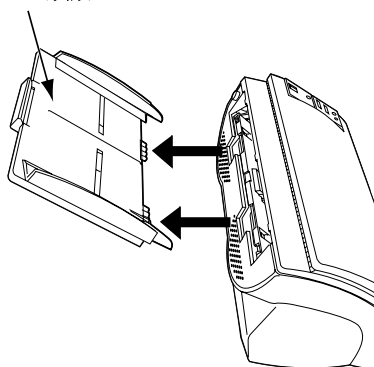
- 4) [はい] ボタンをクリックします。
[パッド交換後] のカウンターが 0 に戻ります。

■ ピックローラーの交換

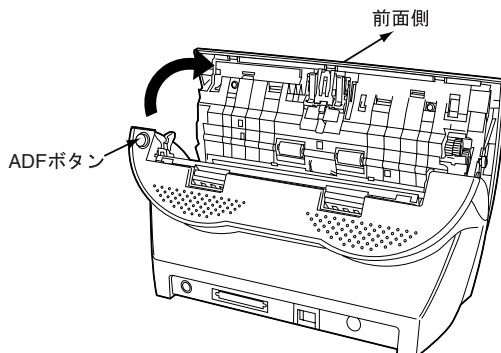
1. ピックローラーを交換します。

- 1) ADF 原稿テーブルに原稿がある場合は、原稿を取り除きます。
- 2) ADF 原稿テーブルを取り外します。

ADF原稿テーブル



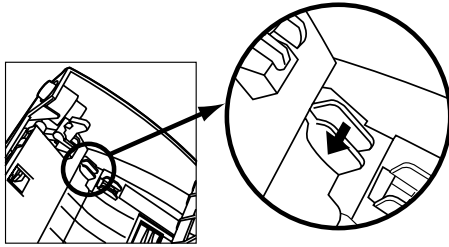
- 3) ADF ボタンを押しながら ADF カバーを前面側に倒して、ADF を開きます。



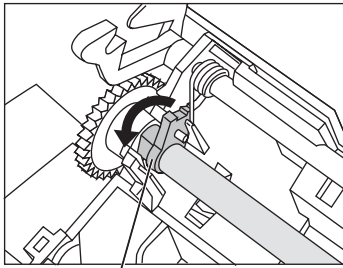
注意

ADF カバーが閉まり、指などを挟むおそれがあります。

- 4) ピックローラーをスキャナーから取り外します。
シートガイドのツメをつまんで上に持ち上げながら、シートガイドを取り外します。

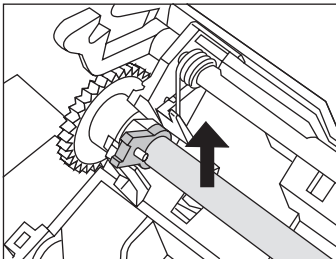


- 5) ピックローラー軸受けを、矢印の方向に回転させます。



ピックローラー軸受け

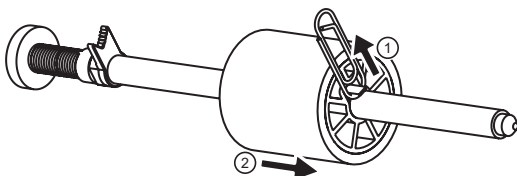
- 6) 矢印の方向に持ち上げながら取り外します。



⚠ 注意

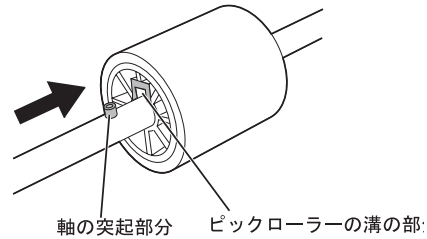
ピックローラー軸受けは堅いため、指の爪でピック軸受けを回転させることはおやめください。指で回転できない場合は、クリップなどを使って回転させてください。

- 7) ピックローラーのツメを持ち上げながら、ピックローラーを軸から取り外します。



2. ピックローラーをスキャナーに取り付けます。ピックローラーをスキャナーに取り付けるには、ピックローラーをスキャナーから取り外した手順の逆の手順で行います。

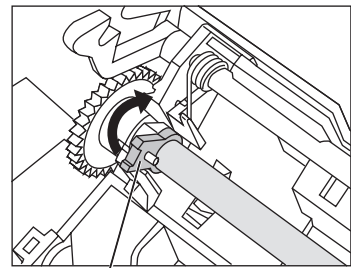
- 1) 軸の突起部分と、新しいピックローラーの溝を合わせて差し込みます。



ピックローラーが完全に取り付けられていることを確認してください。完全に取り付けられていないと、原稿づまりなどの給紙エラーを起こすおそれがあります。なお、ピックローラーは取り付けるとき、「カチッ」という音が鳴ります。音が鳴るように取り付けてください。

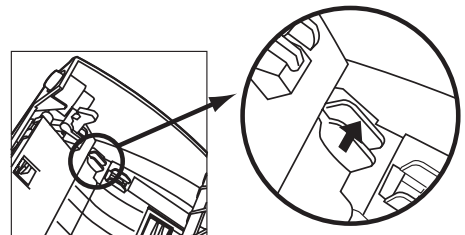


- 2) ピックローラー軸受けを、矢印の方向に回転させます。



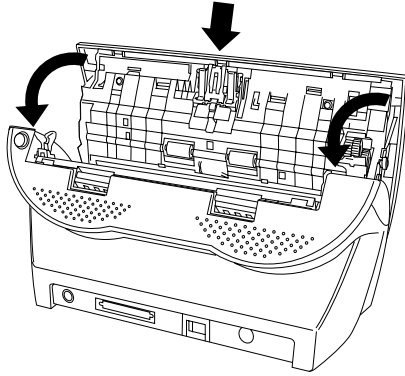
ピックローラー軸受け

- 3) シートガイドのツメを、矢印の方向に動かしてシートガイドを固定します。



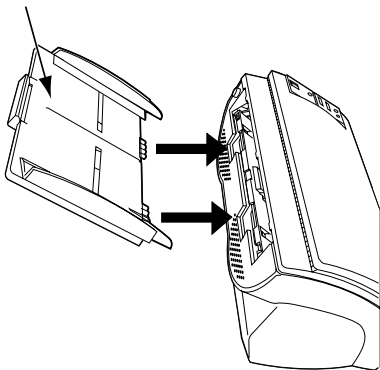
- 4) ADF のカバーの中央を押して元の位置に戻し、ADF ボタンをロックします。

中央部を押す



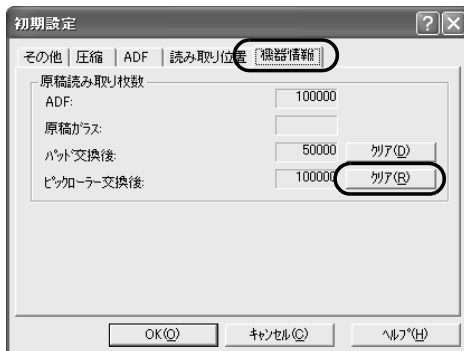
- 5) ADF 原稿テーブルを取り付けます。

ADF原稿テーブル



3. ピックカウンターをリセットします。

- 1) スキャナーの電源を投入し、スキャナーとパソコンが接続されていることを確認します。
- 2) パソコンを起動します。Ridoc Desk Navigator Lt など TWAIN 対応アプリケーションからスキャナーコントロールダイアログを起動します。
- 3) [初期設定] から [機器情報] タブを表示させます。[ピックアップ交換後] の右の [クリア] ボタンをクリックします。



⇒確認ダイアログが表示されます。

- 4) [はい] ボタンをクリックします。
[ピックアップ交換後] のカウンターが 0 に戻ります。

MEMO

MEMO

■ 商標

- PentiumはIntel Corporationの登録商標です。
 - MS、Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
 - その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。
- * Windows®95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。
 - * Windows®98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。
 - * Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition (Windows Me) です。
 - * Windows® 2000の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® 2000 Professional
 - Microsoft® Windows® 2000 Server
 - Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
 - * Windows® XPの製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® XP Professional
 - Microsoft® Windows® XP Home Edition
 - * Windows Server™ 2003の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition
 - Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise Edition
 - Microsoft® Windows Server™ 2003 Web Edition
 - * Windows NT® 4.0の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows NT® Server 4.0
 - Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

株式会社リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222

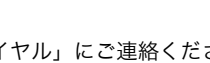
<http://www.ricoh.co.jp/>

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についての消耗品のご注文はお買い上げの販売店にご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは最寄りのサービス実施店にご連絡ください。転居の際は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介します。

リコープリンターコールセンターダイヤル

製品の操作方法に関するお問い合わせは、「リコープリンターコールセンターダイヤル」にご連絡ください。

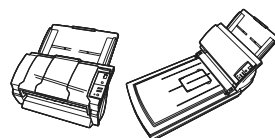
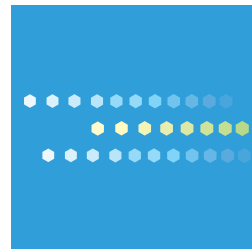
コールはイマジオ
 **0120-056-140**
FreeDial FAX 0120-479-417

- 受付時間：9～12時、13～17時（土、日、祝日、リコーの休業日を除く）
- ※対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音をさせていただいております。

最新スキャナードライバーおよびユーティリティ情報

最新版のスキャナードライバーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

- インターネット/リコーホームページ：<http://www.ricoh.co.jp/>



リコーは環境安全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に大豆から作られたインキの使用を推進しています。この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用し、リサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

